

## 臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立こども病院では、2026年3月24日付けで倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	NICUにおけるMRSA対策の再構築
研究機関名	静岡県立こども病院
研究責任者	高畠なおみ
研究期間	倫理審査申請後～2026年5月31日
対象者	2011年1月1日～2025年12月31日（15年間）に北2病棟に入院された患者さん、勤務した医療従事者を対象にしています。
当該研究の意義・目的	今回の研究の目的は、北2病棟（NICU・GCU）での感染防止対策活動とメチシリン耐性黄色ブドウ球菌の発生状況を比較し、対策の効果を検討するものです。有効性が明らかとなった感染対策は、同様の課題をもつ他施設にも応用が可能と考えます。
方法および研究で利用する試料・情報について	<ol style="list-style-type: none"><li>北2病棟に入院した患者さま メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）検出率、中心静脈カテーテル使用による感染率については、対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を使用し算出されています。<ul style="list-style-type: none"><li>背景因子（日齢、性別、診断名など）、</li><li>臨床データ（抗菌薬名・量、中心静脈カテーテル使用日数、細菌培養検査結果など）</li></ul></li><li>北2病棟で勤務した医療従事者の皆さま<ul style="list-style-type: none"><li>感染対策における活動（委員会活動記録）</li><li>手指衛生の実施状況（手指消毒薬・液体石けん払出量、直接観察された手指衛生遵守率）</li></ul></li></ol> <p>1. で算出した感染率と、2. の推移を比較し解析します。</p>
個人情報の開示に係る手続き	感染率は、既に集計された統計データが用いられ、個人を特定できるデータは含みません。個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立こども病院 高畠なおみ 代表 054-247-6251